

機械器具 58 整形用機械器具
管理医療機器 歯列矯正用アタッチメント JMDNコード 41059000
フォレストアデント スプリント ブラケット

再使用禁止

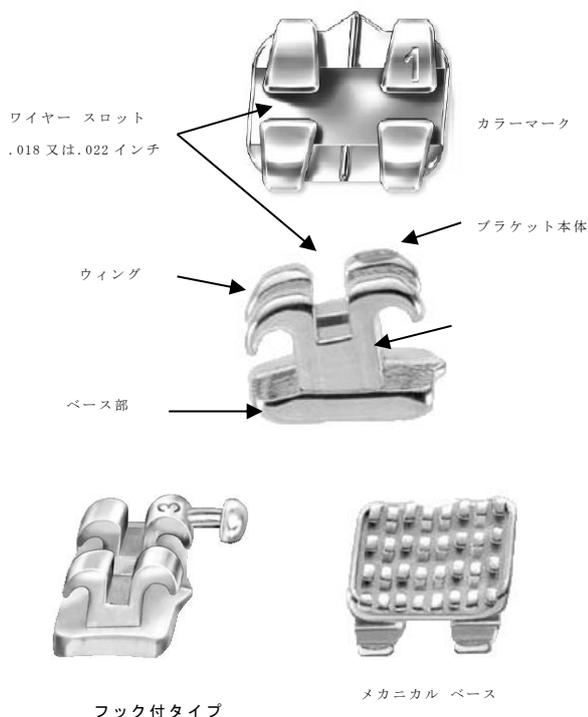
【禁忌・禁止】

1. 本品は以下の患者には使用しないこと：
 - ・ステンレススチールに敏感な患者
2. 本品は使い捨てであり、再使用をしてはならない。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状、構造

本品は、ブラケット本体とベース部で構成され、他の歯列矯正材料と用いて矯正力を付与するために、ワイヤースロット、ウィング、フック（フックは無いものもある）を備えている。



形状の違いにより下記の種類で構成される。

- (1) ミニスプリント ロス システム
- (2) ミニスプリント M/B/T システム
- (3) スプリント ロス システム
- (4) マイクロスプリント ロス システム
- (5) マイクロスプリント M/B/T システム
- (6) ミニスプリントII McLaughlin Bennett 5.0 システム
- (7) ミニスプリントII FACE エポリチューション システム*

2. 原材料

ステンレススチール

3. 原理

本品は、ステンレススチール製の歯列矯正用ブラケットであり、歯科用の接着材により歯牙表面に接着され、ワイヤースロットに装着されたアーチワイヤーにより矯正力を助長する

ことで歯牙を所定方向に移動させるものである。

【使用目的又は効果】

歯又は他の器材に付けて矯正力を付与するために用いる。

【使用方法等】

1. 装着する歯に合うブラケットを選択し、ピンセット又はブラケットホルダーで、ブラケットを取り出す。
2. 使用する接着材の用法に従い歯面の適切な位置にしっかり押し付け接着する。
3. ブラケット周囲の余剰な接着材を除去する。
4. 接着材が十分に硬化した後、適切なワイヤーをワイヤースロットに挿入し、結紮する。
5. ブラケットの取り外し方法
 - 1) ブラケットの取り外し：ディボンディングインストゥルメントを利用してブラケットを取り外す。
 - 2) 残留接着材の除去：ブラケット撤去後に残った接着材を適切なパーを用いて、低速で除去する。

【使用上の注意】

1. 大部分が修復された歯牙、栓状歯、及び先天的にエナメル質が不完全な歯牙に本品を装着するとエナメル質に損傷を与える可能性が大きくなります。
2. 装着されたブラケットの取り外しは、破損、欠け、エナメル質損傷の原因となるため、ブラケットリムービングプライヤー等を使用し、指定された手順で正しく行うこと。
3. 治療効果が得られない、又は悪い結果を招くことがあるのでサイズの合わないワイヤー等は使用しないこと。
4. 口腔内で本製品の削合や研磨は行わないこと。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

1. 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
2. 水、湿度、塩分やイオウ分を含んだ空気などにより、悪影響が生ずる恐れのない場所に保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：

フォレストアデント・ジャパン株式会社
東京都港区赤坂二丁目10番12号
生駒硝子ビル2階
電話：03-6277-6980

製造元：

FORESTADENT Bernhard Forster GmbH

(フォレストアデント バーンハルドフォースター社)
国名：ドイツ